



# 市民活動サポートセンター通信

第45号  
2019.11.30



安曇野市市民活動サポートセンター 〒399-8281 安曇野市豊科 6000 安曇野市市民生活部地域づくり課

## 効果的な広報の仕方とは ～第4回 NPO セミナー報告～

11月9日(土) ■主催 安曇野市市民活動サポートセンター  
■場所 安曇野市役所本庁舎

どんな素敵な活動でも、継続していくには広報や発信が必要です。情報社会といわれ、様々な情報があふれる中、届けたい人に自分たちの情報を届け、手に取ってもらい、行動を起こしてもらうにはどうすればいいのでしょうか。今回はNPO法人えんのわの広報を担当されている大塚佳織さんを講師に迎え、広報の役割や作用、作り方のポイントなどを学び、広報に関する悩みを解決するヒントを得ました。

まずは誰に(対象)、どんなことを(メッセージ)、どうやって(媒体)伝えるかを整理することが重要ということで、各自で自分たちの活動に当てはめて考え、その上で伝える際のコツを学びました。その後、実際に発行された様々な団体のチラシを見比べ、どういったチラシが目を引きか考え、設置する場所のことまで考えてレイアウトをすると良いといったことを学びました。さらに、イラストや写真を使用する際には著作権上の問題がないか確認するなど、注意すべき点について、具体的な体験を交えて詳しく教えていただきました。

講師がチラシ等を作る際には、一度情報をすべて書き出し、その上で「自分たちが言いたいことをすべて記載するのではなく、読む人が何を期待して読むかを想像し、読み手に訴えかけられる内容になるよう、そぎ落とししていく」という手順を踏んでいるそうです。

最後にまとめとして、広報は目的ではなく手段であり、知ってもらった上で共感し、共に行動してもらうことを目指すものであること、そして届けたい人に届く内容で正確に伝えるために、①団体や活動を明確にする、②

相手をリアルに想像する、③相手との接点を作る、の3つを心がけることを学びました。



様々なチラシを見比べながら講義を聴く参加者

参加者からは「効果的な広報活動の仕方がわかった。」「失敗談など具体的な例を含めて話をしていただき、参考になった。」といった声が上がりました。市民活動サポートセンターでもこの通信を含めさまざまな広報活動をおこなっています。より多くの方に届き、情報を活用していただき、活発な市民活動につながるよう、工夫していきたいと思っております。

## 第5回 NPO セミナーを開催します！

活動を円滑に進めていくための知識を学ぶセミナーを全5回で開催しています。市民活動を継続し、自立した運営をしていくためには、資金調達が欠かせません。どうやったらうまくやりくりし、資金面で心配なく活動をしていくことができるのか、そんな悩みを解決するきっかけとなる講座です。1～4回の講座に参加されていない方ももちろん大歓迎です。ぜひお越しください！

- ◆ 日 時 1月11日（土） 9:30～11:30
- ◆ 場 所 安曇野市役所本庁舎 306
- ◆ 講 師 NPO 法人 えんのわ 山田 直美 氏、大塚 佳織 氏
- ◆ 申 込 不 要
- ◆ 内 容 活動を継続させるための資金調達 ・ 必要なマネジメント ・ 資金づくりのポイント  
 ・ 具体的な資金調達の方法 ・ 活動の輪を広げるために



## NPO 法人等の団体との連携を探る ～区長会研修会報告～

11月6日（水） ■主催 安曇野市区長会 （共催）市民活動サポートセンター  
 ■場所 豊科交流学習センター きぼう

市内83区の区長が一堂に会し、今後の区の運営について考える区長会研修会が開催されました。その中で、「区だけでは解決できない課題については、NPO 法人など区にある団体や事業所と協力していくことが重要」ということで、NPO 法人と地域との連携事例の発表が行われ、その後、各団体と区が繋がりを持つための情報交換会が行われました。

連携事例発表では、福祉事業に携わる NPO 法人からこれまでの取り組みについてお話があり、区の避難訓練等に参加し普段から関係を作っておくことで、非常時にも住民と事業所が互いに助け合える関係を築いているという報告がありました。また、区や学校と連携し、福祉教室や認知症理解のための講座の開催、空き家・畑の活用、多世代交流など、様々な取り組みを行っているという報告がありました。

「協働することで、地域にとっては不足している生活サービスの提供や地域行事の参加者増加につながり、誰にとっても住みやすい地域づくりになり、事業所にとっては認知症への正しい理解が進み、利用者が住み慣れた地域で暮らし続けることができる環境づくりになる。こういった Win-Win な関係を築くことが目標。」と語った発表者。山積しているように見える地域課題も、連携することで解消に向けた取り組みにつながる、と訴えかけました。

今回は福祉に関連する団体と区との交流でしたが、今後他の分野でもこういった連携が広がっていくことを期待しています。



連携事例発表に聞き入っていました



団体の活動内容を聞き連絡先を交換しました

## 取材レポート

### ◆子どものための大澤健朗三段囲碁教室

【ジャンル：歴史文化・教育】

11月23日（土） ■主催 囲碁普及ボランティアグループ  
■場所 法蔵寺（豊科）

囲碁人口の減少を食い止めたい、そのためにも子どもたちに囲碁を普及したいという思いで始めた活動で、毎週土曜日の午後2時から2時間、ご厚意で法蔵寺に場所をお借りし、子ども向けの囲碁教室を開催しています。現在は小学1年生から中学3年生まで約30人が所属しており、約10人の大人が先生としてボランティアで活動しています。



この日は長野県出身の大澤健朗三段（プロ）による指導が受けられるイベントが行われました。大澤三段は「子どもの成長には驚く。半年経つとすっかり変わる。自分も励まされる。」と微笑んでいました。また、参加しているお子さんは「教室に来ると友達に会える。石が取れると嬉しいし負けると悔しい。」と元気に答えてくれました。保護者からは「プロの指導が受けられるし、先生の人数が多く優しく教えてくれる。囲碁を始めてから集中力がつき、物事に前向きに取り組むようになった。友達も増え、先生方を含め幅広い世代の人と親しくなれ、多様性が経験できる場所。」という喜びの声が聞かれました。

代表の峯岸さんは、「地域の人々が囲碁に限らず何かを子どもに提供し、子どもの成長を軸として学校、家庭、地域が繋がっていけば」と考えておられ、「子どもは興味が湧くと想像以上に伸びる。強くなって褒められる子どもが増えるようにしたい。囲碁は戦いであり、喧嘩して仲直りして『思いやり』を学んでほしい。」とおっしゃっていました。子どもたちが自分で机や碁盤を準備し、真剣な表情で先生と対局を始める姿や、友達と一緒に過ごせる時間を楽しみにしている様子に、この会の成果の大きさを感じました。 【市民活動サポーター 布山 清保】

### ◆女性のための学習会

10月19日（土） ■主催 女性のための学習会  
■場所 倉田公民館

この会は、男女共同参画を進めるために、女性が男性と対等に意見交換、活動できるように学習するところから始めようと有志が立ち上げました。基本的には毎月最終土曜日に、奇数月は講師による講座の形式で、偶数月はフリートーキングの形式で開催し、この12月には6周年を迎えます。参加者には男性もおられ、市内に限らず松本市、塩尻市からも集まっています。



取材日は偶数月に当たり、フリートーキング形式で学習会が行われました。6名が参加し、美味しいコーヒーや用意された菓子と漬物を味わいながらリラックスした中で会話が弾みました。会長の平倉勝美さんの巧みな司会で次々に話題が提供され、身近なところで起こっている社会問題について女性らしい切り口で意見交換・情報交換がされました。長野県は未成年の自殺率が全国ワーストであることを取り上げ、関連する経験談が語られました。また、今後増える独居高齢者の行く末を考え「樹木葬」の実現についても語り合うなど、単なるお茶飲み話でなく、広い観点からの話題が展開されていました。

身の回りで起こる「気になること」を常に意識し、気に留めておき意見や感想として話を進めるのは、長年培ってきたこの会のスタイルです。発言し易く、共感を得ることができ、長く会が続いている秘訣を垣間見ることが出来ました。 【市民活動サポーター 今泉 一、安藤 登志子】



## イベント情報

\*定員が設けられているイベント等は、必ず主催者にお申込みまたはお問い合わせください。  
\*登録団体等の情報を掲載します。ぜひ情報をセンターまでお寄せください。

## 安曇野市協働のまちづくりフォーラム

多様化・複雑化する地域課題を解決し、市民一人一人がいきいきと暮らし、支え合い、助け合う地域社会を目指すため、災害に対する地域社会の取り組み等の様々な事例から、協働のまちづくりについて考えます。

◆日時 12月22日(日) 13:30~15:30 ◆場所 豊科ふれあいホール(豊科4156-1)

◆内容 13:35~ 基調講演「住民主体のまちづくり~地域防災の構築に向けて~」

講師 講師 木村晴壽 先生(松本大学総合経営学部教授)

14:45~ 協働実践事例発表

①「さとぶろ。~市民参画による里山の再生~」(安曇野市農林部耕地林務課)

②「不用食器・要らない人から要る人へ」(不用食器リサイクル実行委員会)

15:20~ 安曇野市自治基本条例について

◆参加費・申込 不要

◆問い合わせ 安曇野市地域づくり課 電話:71-2494 【受付時間:月~金曜日 8:30~17:00】

## 心と体の健康 ヒーリング講座

★要申込

冷えや痛みのない健康な心と体を。家でできる癒しを学びましょう。お子さん連れ歓迎です。

◆日時・場所 第291回 ・日時 12月8日(日) 10:00~12:30、13:30~15:30

・場所 明科公民館 和室

第292回 ・日時 12月18日(水) 10:00~12:30

・場所 穂高地域福祉センター 教養娯楽室

◆講師 吉井 法雲 先生 癒しの館「清水亭気功整体」主宰 ◆参加費 無料

◆申込 イルカヒーリングクラブ安曇野&松本(HP:<http://iruka333.blog.fc2.com>)

メール: [iruka\\_healingclub@yahoo.co.jp](mailto:iruka_healingclub@yahoo.co.jp)

電話: 090-3440-2684(山口さん) 090-7401-1174(伊藤さん)

## オレンジカフェ花水木 クリスマス会

◆日時 12月21日(土) 9:30 オープン

◆場所 ささえあいセンターにじ

◆参加費 300円

◆内容 10:20~ ミスターポテトさんによるマジックショー、バルーンアート、ジャグリング

11:10~ 五十嵐千恵先生による「笑いヨガ」

11:40~ クリスマスソングを歌いましょう

◆問い合わせ NPO法人ユニバーサルツーリズムながの 妹尾さん

電話: 090-5444-9615 【受付時間:月~金曜日 9:30~17:30】



## 区・自治会に関する相談 【区や自治会に関心のある方はどなたでも歓迎!】 ★要申込

◆日時 12月19日(木) ①10:00~10:30 ②11:00~11:30 ③13:00~13:30

◆場所 安曇野市役所2階 相談室214

◆申込 安曇野市地域づくり課 電話:71-2494 【受付時間:12月10日(火) 8:30~12:00 ※先着順】

## ◆◆◆イベント情報をお寄せください◆◆◆

- ・市民活動サポートセンター通信やホームページで、皆さんの活動やイベントの広報をします。参加者や会員の募集を呼び掛けることができますので、お気軽に市民活動サポートセンターにご連絡ください。
- ・イベントや催しに、市民活動サポートセンター職員や市民活動サポーターが取材にお邪魔する場合があります。活動のPRにご活用ください。

## 安曇野市市民活動サポートセンター

住所 〒399-8281 安曇野市豊科6000番地  
安曇野市役所本庁舎2階 地域づくり課窓口

電話 0263-71-2013

メール [kururin@city.azumino.nagano.jp](mailto:kururin@city.azumino.nagano.jp)

開庁時間

休業日

午前8時30分~午後5時15分

毎週土・日曜日、祝日

年末年始 12月29日~1月3日